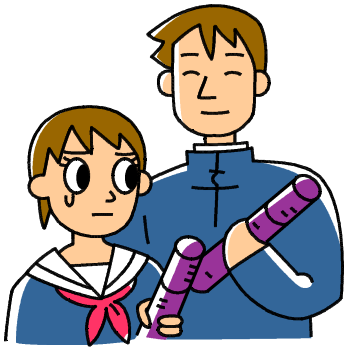
東中だより



No.　１６　平成２９年３月６日

伊丹市立東中学校長 柳井　泰司





第69回卒業証書授与式に向けて

「ご卒業おめでとうございます」

３年生のみなさんにとってこれからの期間は、卒業式を迎え、義務教育という大きな山を１つ越えることとなります。.新しい門出にあたり「おめでとう」の言葉をおくります。

これまで以上に、いろいろな人々と出会うことでしょう。どんな出会いも、ひとつとして無駄なものはありません。「人」を大切にできる、そんな大人になってください。

文明が進化し科学はどんどん発達しているのに、人の心は１００年前からちっとも変わっていないそうです。「知性や教養とは、たくさんの知識を持っているかどうかではなく、人の心をわかろうとする心だ」とは、ある解剖学者の言葉です。これからも様々な経験を積んで、いつまでも心の優しい人になってください。

卒 業



ぼくたちは　わたしたちは
みなさんのあたたかさにつつまれて
今、新しい一歩をふみだそうとしています
わたしは保育士になって子どもたちに信頼される人になりたいです
わたしは看護士になってつらい人達みんなを救いたいです
ぼくは医者になってたくさんの人を助けたいです
わたしたちひとり、ひとりがさまざまな夢をいだいて卒業します







3年生保護者の皆様へ　『感謝』

本年度も、残すところあとわずかとなりました。３年生にとって、人生でたった一度の思い出となる東中学校の第６９回卒業証書授与式が立派な式になりますよう、最後まで支え育てていきます。

保護者の皆様にも、最後までご協力をいただききますよう、よろしくお願いいたします。

また、３年間本校の教育にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

誠にありがとうございました。

伊丹市立東中学校　校長　柳井　泰司

学校評価アンケート結果

１２月に生徒、保護者の方々にお願いをしました、学校評価のアンケート結果をご報告します。

保護者アンケートでは、２０項目の内、肯定評価が８０％を超えるものが１４項目あり、昨年度と比較すると２項目増加していました。特に、「お子さんは、あいさつ、時間を守る、服装を正すなど、社会のルールやマナーを守った学校生活をしている。」「学校は健康管理について保健だよりなどで保護者に伝えている。」「学校は、オープンスクールや説明会の実施など、積極的に学校公開に努めている。」「学校は、サタスタ東や図書活動などの取り組みを通して、地域や保護者との連携のもと、積極的な教育活動を行っている。」「学校は、無言清掃を行うなど清掃活動や環境美化に力をいれている。」の項目では昨年度同様９０％以上の肯定評価をいただきました。「お子さんは授業がわかりやすいと言っている。」の項目については昨年度５５％の肯定評価でしたが、本年度は５８％と３ポイント増加し、「めあての明確化」「わかりやすい授業」「ＩＣＴ機器の活用」「アクティブラーニングの推進」等のさらなる授業改善等を行っていきます。

また、生徒アンケートでは、２０項目の内、肯定評価８０％を超えるものは昨年度同様９項目ありました。特に「学校では、あいさつ、時間を守る、服装を正すなど社会のルールやマナーについて教えてもらっている」の項目は９０％以上の肯定評価でした。

「授業内容でわかりにくいことについて、先生に質問しやすい」「図書館は使いやすく、よく利用している」の２項目が、肯定評価６０％を下回る結果でした。

保護者・生徒アンケートともに全体的に昨年度と比較すると設問ポイントが上がっていたのが特徴的でした。来年度も、「知・徳・体のバランスがとれ、健やかな心と体をもつ『生きる力』のある」生徒の育成を図っていきます。



